

## 青刈りえん麦導入品種の出穂並びに成熟特性

\*佐藤信之助・上山泰史 (\*草地試験場・九州農業試験場)

### Shinnosuke SATO and Yasufumi UYAMA : Heading and Maturing Characteristics of Oat Cultivars Introduced for Forage Production

新たに国外から導入した18品種を含むえん麦36品種について、夏播き(1987年9月9日播種)及び秋播き(1987年10月23日播種)による出穂並びに成熟特性の評価を行った。供試品種のうち、13品種はハヤテ、極早生スプリンター、エンダックス、アーリークィーン、ウエストなど極早生及び早生を中心とする既存の市販品種であった。試験は、夏播き、秋播きとも75×20cm、1プロット20個体の個体植え、3反復、乱塊法とした。

供試品種の出穂及び成熟特性を第1表に示した。夏播きにおいて、12月31日までに出穂した品種の出穂個体率は、ハヤテ、アーリークィーン、エンダックス、極早生スプリンター、ウエストが94.1~49.1%であったほか、新たに導入した Dolphin (カナダ)が65.1%、Donald (カナダ)が51.1%、Coker 820 (米国)が15.3%であった。

秋播きにおける越冬後の出穂日はハヤテが4月8日、アーリークィーンが4月9日であったほか、その他の極早生市販品種が4月12日~15日であった。新たに導入した品種の出穂日は、Coker 820 が4月17日であった以外はカナダ及び北欧産の多くの品種が4月下旬~5月上旬であった。また、北海道農業試験場で育成されたアキユタカの出穂日は5月9日と遅く、かつ稈径、葉幅、稈長、穂長とも供試品種中最大であった。

成熟日のレンジは約20日が出穂日のそれよりも約15日短かった。5月29日~6月5日(7日間)に成熟日に達した品種の各に対応する出穂日のレンジは4月8日~26日(18日間)であった。このことは、成熟日がほぼ同一時期となる品種群においても、出穂日については品種間の変異がより大きくなる場合があることを示している。その最も典型的な例はCoker 820 の場合で、出穂日が早生で4月18日であったのに対し、成熟日が供試品種中最も早い5月29日であった。一方、この品種より出穂日が約10日早いハヤテの成熟日は6月2日であった。その他の品種についても出穂日から成熟日にいたる日数について変異が認められ、Coker 820、アーリークィーン、改良グレイオーツ、クィーン、スワロー、Coker 716、Saia、日向改良黒、クキユタカなどが45日以下、ハヤテ、極早生スプリンター、エンダックス、エイボン、スワンなどが55日以上であった。

出穂から成熟にいたる期間(成熟期間)に影響を与える要因の一つとして穂揃性があげられる。第1表に示した国内市販の極早生、早生品種の多くは同一株内における穂揃性がCoker 820 より劣る可能性がある。さらに、成熟期間に影響を及ぼす他の要因として個々の出穂基に

おける黄化の遅速が考えられる。これらの要因の存在を実証するためには今後個体レベルで詳細に検討することが必要である。

以上に述べた出穂、成熟特性は青刈りえん麦のサイレージ適性を評価するうえで重要である。新たに導入した品種の中では、Coker 820 が夏播きにおいて秋季に出穂し、かつ秋播きにおいて越冬後の成熟特性に優れた特徴を示した。同品種のようなタイプは、暖地向け青刈りえん麦の育種を行ううえで交雑親として重要であると考えられる。

第1表 供試品種の出穂及び成熟特性

早晩性	品 種	年内出穂 個体率 (%)	成 熟 日		1%有意区分
			出穂日 (月日)	成熟日 (月日)	
極早生	ハヤテ	94.1	4. 8	6. 3	b
	アーリークィーン	93.2	4. 9	6. 3	bc
	ウエスト	54.9	4.12	6. 4	bcd
	エンダックス	75.5	4.12	6.12	ij
	スワン	49.1	4.13	6.11	hij
	極性スプリンター	68.6	4.14	6.10	ghi
	ハヤブサ	66.7	4.15	6. 8	efgh
	早 生	Coker820	15.3	4.17	5.29
エイボン		31.3	4.17	6.13	ijk
Donald		51.1	4.20	6. 8	efgh
Dolphin		65.1	4.20	6.11	hij
改良グレイオーツ		0.0	4.21	6. 5	bcde
日向改良黒		0.0	4.21	6. 3	b
クィーン		0.0	4.21	6. 4	bcd
スワロー		0.0	4.22	6. 4	bcd
スピーディーヘイ		0.0	4.23	6. 5	bcde
Southern State		0.0	4.25	6. 6	cdef
中 生	クキユタカ	0.0	4.26	6. 4	bcd
	Coker716	0.0	4.27	6. 7	defg
	Muine	0.0	4.29	6.11	hij
	Flamingspracht	0.0	5. 3	6.14	ijk
	Alfred	0.0	5. 5	6.20	no
	Risejet	0.0	5. 5	6.14	ijk
晩 生	Grakall	0.0	5. 6	6.12	ij
	Cascade	0.0	5. 6	6.17	lmn
	Caribre	0.0	5. 6	6.21	o
	Pevele	0.0	5. 6	6.16	klm
	Margot	0.0	5. 8	6.18	mno
	Selma	0.0	5. 8	6.19	mno
	アキユタカ	0.0	5. 9	6.16	klm
	Sang	0.0	5.10	6.19	mno
	Still	0.0	5.13	6.16	klm
	Flamingsgelb	0.0	5.14	6.20	no

注) 出穂日: 個体当たり1本出穂した日の平均値  
成熟日: 全個体こみで約80%の穂の穂首部分が黄化した日